

『となりのまじよのマジョンナさん』

ノーマン・ブリッドウェル／さく

ながの ヒデコ／え ながつき るり／やく 偕成社

おとなりのくろいいえにすんでいるマジョンナさんはまじよです。はじめてあったときには、わからないかもしれないけど、かいものやさんぽをしているところをみてごらん。

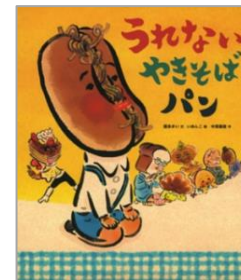
なるほど、まじよだってわかりますよ。



『うどんのうーやん』

おかだ よしたか／さく ブロンズ新社

うどんやさんに、きつねうどんのちゅうもんがはいると、うどんのうーやんは「ほな いただきますう」と、おきやくさんのいえへはしりだしました。ひとでぶそくのため、じぶんで、でまえにいかなければならないのです。



『うれないやきそばパン』

とみなが まい／文 いぬんこ／絵

なかお まさとし／作 金の星社

あるまちのふるいふるいパンやさんには、うれのこりのパンがいっぱい。おみせがしまったあと、ごみばこにすてられたパンたちのいちばんしたで、やきそばパンのぴよんたは、だれかがじぶんをたべてくれるゆめをみるのでした。

みんなににんきのえほん



『がちょうのたんじょうび』

にいみ なんきち／作 いもと ようこ／絵 金の星社

いたちのよくないくせ。それはくさいおならをすること。きょうは、がちょうのたんじょうびだけど、はげしいおならをするいたちをよぶか、みんなはなやみました。そこで、うさぎはいたちにあるおねがいごとをしました。そのおねがいごととは…？



『ふしぎなかばんやさん』

もとした いづみ／作

たなか ろくだい／絵 鈴木出版

かばんやさんが、みちにおみせをひらいて、いろいろなかばんをならべました。でも、かばんやさんがうるのは、ただのかばんじゃありません。ちょっとかわったふしぎなかばんです。

幼児向け



『どろろんびょういんたいへんたいへん』

かんだ すみこ／作 かとう まふみ／絵 金の星社

どろろんびょういんは、おばけのおいしゃさん。ひるまはしまっていて、よるにひらきます。きょうもよるになると、ぐあいがるそうなおばけたちがやってきました。